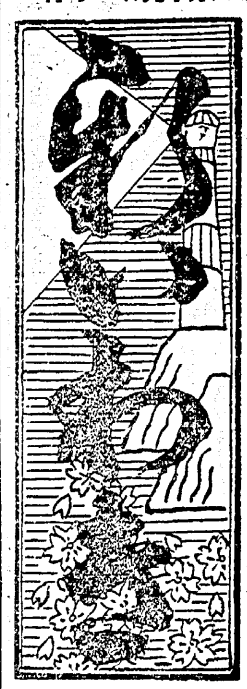
六月十九日　夕刊



日刊　一ヶ月二十五錢　郵稅十五錢　一部二錢
但日曜祭日翌日休
廣告料　一行　四十錢
地所指定　一行　拾錢
發行人兼編輯印刷人　平谷政寿
發行所　福島縣平町大町二三　新いわき新聞社

市制調査の結果を町民へ報告の計畫

町當局へ報告書提出後各部から代表者を出して

警備衛生部をトップに全國先進各都市の視察調査承開始した平町の市制調査會は社會教育、財政、土木交通の各部各れも第一回の調査を終り昨十八日殿りを承つて九州方面に視察旅行中の產業資源部も歸町したので調査會の第一期計畫たる調査の大体は完了したので今後は各部より提出される筈の調査報告により青沼町長が町當局の方針を決定する筈で各部とも可成の熱意を以て調査して來てゐるので此の報告書は相當尨大なものとなるべく全部出揃つてから町當局が此の報告を精査するまでには可成りの日子を要する事は明らかだが各部委員中には調査結果を町に報告するのは勿論だが此れを三萬町民に報告してその取捨てを輿論によつて決する事も必要だとし全部の報告書出揃ひをまつて各部代表者一、二名宛を立て町民への調査報告會を開かんとしてゐる者もある

明年度の橋梁架換

八橋で約四十萬圓

平土木監督所管内に於ける大物は鮫川橋の卅萬圓

平土木監督所管内の府縣道は延二百七十八キロ米七五六國道同三十九キロ米七で大小を合せる橋梁四百二十九暗橋一千八百八十二を算し昭和七年度以後の架け換え橋梁を全部鐵筋コンクリートに改め其の以前に於けるコンクリート橋を加へる改造橋梁は昭和九年度末現在四十九橋（府縣道）二十四橋（國道）合計七十三橋を見るに至つたが是れに今十年度の架け換々約十三橋を加へても八十六橋に止まり前記四二九の橋梁を木橋からコンクリートに改むる架け換えは毎年度の指定二、三橋及び災害を合せて十橋に足らぬ施行では向後三十余年を要する譯で遼遠なる前途は甚だ心細い次第とされ同監督所では明年度の架け換えに國道鮫川橋の大物（工費約卅万圓）を初め七、八橋を計畫し目下設計中である右提案額は四十万圓に達する由である

豚コレラ

郡内の豫防注射

日割縣農務課では全縣下に亘り豚コレラの豫防注射を執行することに決定したが本郡下は次の如き日割で行はれる筈である

▲二十六、七、八　三日間平

小名濱、植田▲二十六、七日平窪▲二十八、三十、七月一日内郷▲二十九、三十日江名▲二十九日神谷▲三十、七月一日大浦▲一日渡邊▲一日、二日山田▲二日、三日湯本、泉、四倉▲三日、四日五日勿來▲四日、五日好間磐崎

郡下春繭市況

出荷驚異的大量

四倉市場第四日目取引遂に二千六百貫に達す

四倉市場第四日目（十八日）は前日までの四圓台持續に各方面からの出荷非常に多く正午まで既に今期出荷の最高記錄千貫を遙かに突破同日の取引高實に二千六百餘貫と云ふ驚異的盛況を呈した相場は幾分軟調で最高は辛じて前日同様四圓一錢最低三圓買剛三圓五十八錢掛目二十九（以上白繭二千四百二十七貫）外に黄繭二百二貫高値三圓五十一錢安値三圓買剛三圓四十錢掛目二十八

植田市場

豫想外の盛況

昨十八日初取引の植田市場況は朝來の惡天候だつたが出荷豫想外に多く二百八十六貫御視儀相場高値四圓十錢安値三圓五十錢で買剛三圓八十二錢掛目二十九

勿來市場

高値四圓十錢

植田市場同様十八日初開場の勿來市場況は出廻り六百三十貫で植田市場の二倍に達する盛況相場は幾分落ちて高値四圓安値三圓七十錢買剛三圓八十六錢掛目二十九

四圓台持續か

興味ある今後の動き

郡内三市場は前記の如く豫想以上の盛況を呈してゐるが出廻り最盛期は二十日過ぎになる模様、昨日開場した植田、勿來兩市場とも建値四圓台を示して豫想外の活況を呈したから今後の相場の動きは三市場とも歩調を合せて四圓前後を動くものと見られる

小名町市場傍の重要道路を舗裝

總工費三千圓を投じて

小名濱町では大都市の第一着手として將來大商港實現後最重要幹線道路となる町營魚市場隣接水產試驗場敷地側の町道を舗裝すべく計畫を進めてゐたが小野町長は昨十八日大休の計畫經まつたので柳内土木主任に命じ同地區の實地測量を開始せのめたから此の測量後直ちに計畫の實施に取りかゝる筈である大体總工費三千圓中四分の一は縣費補助によるものである

改心して泥棒に轉向した豆腐屋

昨年以來の犯罪七二件

當時平窪村大字横枕居住伊達郡梁川町宇北町生れ豆腐屋窃盗前科二犯林藤悅（三）は同村内に今春來頻發するコソ泥空巣覘ひの有力な容疑者として平署で檢舉安藤部長の嚴重な取調を受けてゐたが同人は昨年春福島刑務所を出所以來當地方に流れ込み心を入れ替へて一旗上げる決心で豆腐屋さんを開業朝は四時起をして稼いでゐる中、昨年十一月中同村某方の土藏が開いて白米が見事に積んであるを見てからまたぞろ稼ぎに嫌氣がさしてコソ泥空巣覘ひに逆轉前後七十二回に亘り平、内郷、好間平窪等で約七百圓を荒し廻つた事を自白した

浪江富岡營林署員の林業講習

濱木炭の講習會へ

双葉郡長塚村の羽鳥山林に於ける濱三郡木炭同業組合主催製炭講習會は別項所報の如く講習終了後引續いて九月末日至る三ケ月間製炭經濟調査を行ふ筈であるが同期間中の七月三日から六日に至る四日間は富岡營林署及び七日から十日に至る四日間は浪江營林署より兩署に於ける大學卒業者を講師に派遣し左記に就て講習を行ふ由

造林學及び保護政岡氏　林產と製造北村氏　測樹測量小山氏　森林植物帶系（森林の分布）肥後氏　經濟（主として林業經濟）相場氏　林政と經理飯塚氏　森林土木（主として搬出路、搬出器具機械）多根氏　伐木造林運搬倉橋氏（以上）

拾遺歌中題詞の『さはとのみゆ』は現今の湯本（原名三箱）町に懸く

（飯坂溫泉元湯の鯖湖に强引、建碑せるは無稽、不當の極み）

〔69〕

鮫川刺史

斯くてサハコイシよりサハコヤマ、サハコノカハ、サハコノカミなどの名が生じ、該の湯の神は、岳麓湯の里の祭昌と併進して、社力益々高まり、終ひには醍醐天皇の御宇に及んで、奥州官幣百社の内畏くも小社に列せられ、毎歲朝延より奉幣を賜ふに至つたであらう。そしてサハコノ湯の名聲は奈良、平安時代から疾くに中央人に記憶されたのは當然であらう。

今の湯ノ獄觀音堂は、地方並みの傳說ではやはり大同年間の始祭と云ふが、若し右の想像が之に近いとせば、該堂の跡こそは、式内溫泉神祠の原位置でなからうか。後代にいたり其の本祠が岳麓に遷宮され、復た他に（今の所か）移しまゐらせたが、其の最古祠こそは、謂はゆる現社の奥ノ院又は奥ノ宮と稱するものに當たらうか。

◇……◇

金指輪騙取

女助手檢舉さる

内郷村某自動車部助手山井カツ（三四）特に假名さんは十八日平署に檢舉され目下取調を受けてゐるが昨年十一月中平町驛前秋山時計店から金指輪一ヶ代九圓を詐取した嫌疑である

謹告　佐藤代議士送別會

代議士佐藤庄太郎君今般萬國議員會議列席の重大使命を帶び渡歐致さるゝ事に相成り候へば些かその行に祝意を表し左記の如く送別の宴を開催申すべく候間多數各位の御賛成御來會を仰ぎたく此の段以紙上謹告仕り候

期日　六月二十日午後一時開會
會場　平町住吉屋本店
會費　金壹圓也

發起人

井上茂作　萩原義雄　小野崎藤吉　金野晋平　成田子健　通作　青沼鋒太郎　安藤藏　島重三郎　木村清治　古川賀一　鈴木辰三郎

四男四郎儀病氣の處藥石無効十八日午前七時死亡致候間謹告仕候

追て葬儀は來る二十一日午後二時自宅出棺照岸寺に於て佛式に依り相營み可申候

昭和十年六月十九日

平町新川町

諸橋國松

外親戚一同

講座

セクションとは區劃または組もの部分の類で四ツ目格子に筋を入れた製圖などに用える俗稱方眼紙のことをセクション、ペーパーと云ふ、セクショナルブックケースは組立式書棚

農業百科

陸稻特殊栽培法（6）

農試本場　天野克元

凱旋糯一號播種、出穂期八月二十四日（八月十九日）成熟期十月六日（十月八日）草丈三尺九一〇（三尺七一四）反當籾米容量二石九九九九（四石四二〇）同玄米容量一石五九一（二石三四八）玄米一升重量三百九十匁四（三百七十五匁）

昭和八年度

田優一號播種、出穂期八月二十五日（八月二十一日）成熟期十月二日（九月三十日）草丈三尺四四八（三尺九九七）反當籾米容量二石六四一（三石三五五）反當玄米容量一石四七一（一石六九五）玄米一升重量三百九十一匁（三百八十匁）

凱旋糯一號播種、出穂期八月二十二日（八月十六日）成熟期十月一日（九月二十五日）草丈三尺三三四（四尺一一〇）反當籾米容量三石三一五（三石八九〇）同玄米容量一石七一八（二石〇一〇）玄米一升重量三百七十九匁（三百七十五匁）以上畫弧内は移植成績、

右の成績で明らかなやうに移植が直播きに比して良好な理由はなほ不明の點はあるけれども要するに前作物の畦間に播種して前作物の收穫が後れる場合には返効性窒素肥料の不足（これは前作物の成熟が後れないやうにこれを收穫してから追肥として施す）及び日照不足の故に初期の成育悪く殊に夏季冷涼な年柄には著しく後れるものである、之れに反して移植は前作物收穫後に移植するのであるから肥料が日照の不足を來たすやうなことはない、それで前作物が後れる見込みの場合には移植するのが最も安全である、その方法に至極簡單であるまづ苗床となるべき畑地を耕起して土塊を紛砕し畦四尺長さ適宜の揚げ床を作り坪當り概肥二貫、硫安五〇匁、過燐酸石灰五〇匁、硫酸加里二〇匁（または木灰百六十匁）の肥料を施し床面を均平する、

油問屋
關内油店
磐城平　電話長16

特約販賣
カソリン
モビール油
日本石油株式會社

支店
郡山市驛前通
電話長三二八
茨城縣關本驛前
電話長平漏七三
油槽出張所
平町四丁目
郵便局前

近代趣味……
パラソル豐富陳列
ニッルヤ
電一四〇

磐城代表酒銘
美味經濟
醬油
ヤマワ
山崎合名會社
電話十番

入院應需……
内科、小兒科
大森醫院
醫學士　大森勇
平町南町　電二五八番

冷却力が永久に衰へず
いつまでも使へる冷藏器
冷藏器は一と夏や二た夏で構造に狂ひが來て冷へ方が弱る樣では眞の文化的重寶とは云はれません、其所で木材を最も嚴撰しそれを完全なる設備の下に數年間十二分に乾燥して使用する、丸ほん冷藏器は絶對に狂ひを生ぜず永久によく冷へる經濟的冷藏器として御愛用の皆樣の間に古くから多大の御信用を博して居ります。
丸ほん冷藏器　平町二町目　電話三五九
岩谷冷藏器の代理店も致して居ります

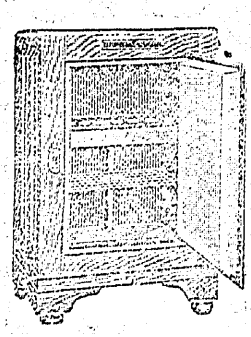
債券公債両替金融
多田井貿店
平町大工町　電話五九一番

正確なる体温計　寒暖計（各種）
計量器指定販賣
山野邊藥局
平町五丁目角

◇一般印刷物も御引受致します
新いわき新聞社印刷部

内科、小兒科
外科、花柳病科
耳鼻咽喉科
レントゲン科
耳鼻咽喉科專門
醫學士　鈴木正男
平町田町（電話五八番）藤田女學校前
入院應需　鈴木醫院

極安で
明日
日曜日
平町
電話



洋服は
高島屋
平町二丁目　電話三八六
注文並に既製品
夏物▽
入荷▽
澤山△
高島洋服店

農村の更生振興に
天然加里肥
最も適應する作物！
蔬菜　馬鈴薯　里芋　しやうが類
◇茄果類ではトマト茄子の如き比較的病害に弱い作物に施用すれば抵抗力を與へ落果を防ぎます
天然加里肥は酸性でないから
◇如何に施用しても土壌を悪變する虞は絶對にありません
一俵　廿五錢
（大量取引は特に割引致します）
製造販賣　金成國雅
平町鎌田　電話六八八番
貨物自動車（トラック）の御用命に應じます

しづかに食事の出來る
正しい食堂
正しい喫茶
正しい酒場
平田町
レストラン　サロン
電三五二

平町紺屋町
藤沼醫院
電五〇七番